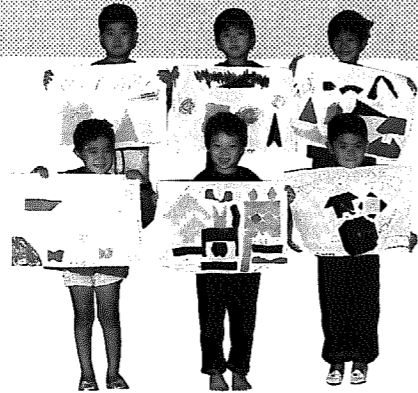




■このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係(☎82-4111内線215)までご連絡ください。
■この広報紙にあなたが写りましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。

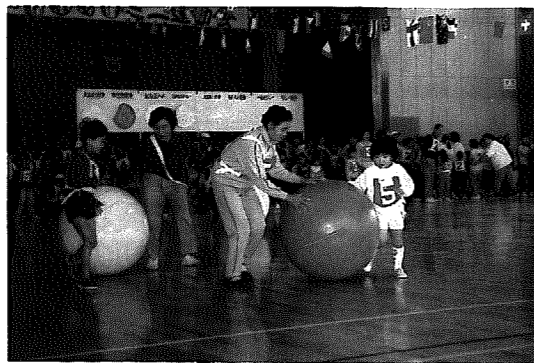


■写真上段左から：のがみまさしくん、わたなべまさひろくん、ほんだひろやくん ■下段左から：たかはしゆうたくん、こうだかずきくん、なかのまさるくん
(和納保育園・5歳児)

ぼく
わたしの自信作

ことしも
家族連れで大賑わい
—商工大感謝祭—

毎年恒例となりました「商工大感謝祭・来福(ライブ)'93」(主催岩室村商工会)がことしも先月17日(日)、村民体育館において開かれ、会場内はこの日を楽しみにしていた家族連れなど、大勢の人たちで終日賑わいました。



ことしも先月十九日、村民体育館において「ふれあいミニ運動会」が開かれ、村内四保育園の園児(年長

児)と老人クラブのおじいちゃん、おばあちゃんたちが一緒に遊んで、心地よい汗を流しました。

園児とお年寄りのふれあい交流
—ふれあいミニ運動会—

この運動会、園児たちとお年寄りのふれあいを深めよう、と行われているものでことしで四回目。当日は参加者が紅白六チームに分かれて、障害物競争や大玉送り競争、紅白玉入れなど盛りだくさんの競技に、時間も忘れて楽しみました。会場内は、日毎に寒くなっていく天候とは関係なく、熱気でムンムンでした。



▲思わぬ振り出し物が...

この催しは、村内の商工業者が日頃のご愛顧にこたえようと毎年行っているもので、当日は各業種の組合によるバーゲンセールや抽選による景品の進呈、それにサケの親子汁の無料サービス、試食コーナーといった多様な催しが行われました。

会場を訪れた人たちは、時の経つのも忘れて買い物を楽しんだり、おいしいものを食べたり、豪華な景品をもらったりと、楽しいひとときを過ごしていました。



▲会場には珍しいきのこと並べられ...

皆さんは見分けられますか?

—きのご講習会—

食欲の秋、味覚の秋...!

秋といえば、きのごおいしい季節ですよね。でも毒きのこなんかもあつたりして心配...。そんな方のために先月5日、燕西蒲原食品衛生協会の主催による「きのご講習会」が、静閑荘において開催されました。

当日は、郡内のきのご大好き人間約150人が大集合。日本菌学会の飯田喜作さんから、きのごの鑑別方法を説明してもらったり、実際に採取してきたきのごを鑑別してもらったりしました。

見事に完成！手作り掛軸
—公民館で拓本講座—
「家に一本、手作りの掛軸を！」と、越路採拓会を主宰する大泉二郎さんを講師に迎え、「拓本とりから表装まで」を全六回の日程で行った今回のこの講座。最終日の先月十四日には、受講生全員が見事な「手作り掛軸」を完成しました。受講生たちは、まず公民館で「湿拓法」を勉強。そして拓本とりの基礎をマスターした三回目には、丸小山公園内にある「良寛田中之松」の歌碑を使って、実際に拓本とりに挑戦。その後、持ちかえられた拓本はきれいに表装され、見事な掛軸になりました。



▲最後の仕上げにかかる受講生

岩室中学校、ことしで30歳

昭和39年に統合創立された岩室中学校が、本年度で創立30周年を迎えました。そこで岩室中学校では先月2日(日)、村、村議会、PTA、職員、生徒らが参列する中、同校体育館において「創立30周年記念式典」が挙行されました。

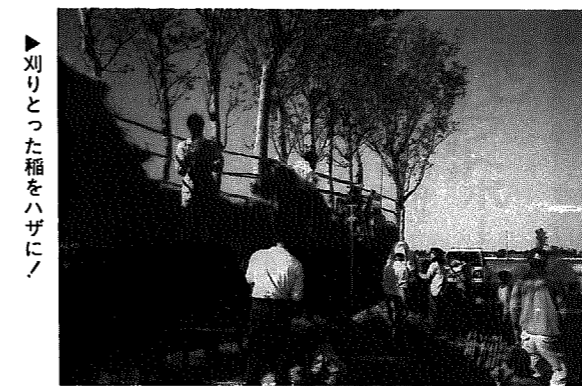
同式典では、堀校長の式辞、大岩実行委員長のあいさつの後、村長(代理金子収入役)、藤田村議会議長からそれぞれ祝辞が贈られました。そして、今回の記念事業に際し皆さんからもご協力いただいて同校に寄贈された「グランドピアノ」の伴奏により、出席者全員で校歌を合唱して、同式典は閉会しました。



▲盛大に行われた記念式典

「ホタル」を守ろう

—和納子ども会がボランティア—
和納子ども会(六、七区)では、先月九日(第二土曜日)の休みを利用して、ボランティア活動を行いました。今年の冷夏の影響は、米だけでなくホタルの餌になる巻貝のカワニナなどの成育にも及んでいるようで、そのため、岩室の弘川に生息するホタルの成育にもSOSが発せられていました。今回のボランティア活動は、そんなホタルを助けようといわれたもので、親子約五十人が夏井の用水路から約三十kgのカワニナを採集、ホタルの生息地に放流しました。来夏には、きっと蛍光乱舞が期待できるでしょう。



▲刈りとった稲をハザに!

楽しみながら「米作り」を体験

—こめっ子クラブ体験教室—

「いわむろ農業を考える会」でも、先月の第2土曜日に当たる9日、「こめっ子クラブ体験教室」を開催しました。

この教室、チビっ子たちにも昔ながらの「農業」を知ってもらおうと春の田植えから行われてきたもので、当日は天候にも恵まれ、絶好の稲刈り日和。参加したチビっ子たちは、鎌による稲刈りやハザ掛け、稲わらによる縄ないをしたりと機械を使わない農作業に、心地よい汗を流していました。



▲ホタルさん、元気に育ってね!